

数値目標について

【1. 数値目標の見直し】

● 「外国人延べ宿泊者数」「クルーズ来県者数」「コンベンション参加者数」を廃止

「外国人延べ宿泊者数」「クルーズ来県者数」廃止

⇒ 「ニューノーマルに対応した観光プロモーション実施回数」を設定

「コンベンション参加者数」廃止

⇒ 「現地開催とオンラインを組み合わせた会議等開催回数」を設定

● 「国内延べ宿泊者数(日本人)」「延べ観光入込客数」「年間観光消費額」について、2021年度(R3)から段階的に回復することを想定の上、数値目標を見直し

・国内延べ宿泊者数：2021年7月頃から段階的に回復（2019比 60% → 70～100%）

⇒2022年1月頃から2019年並に回復

数値目標（項目）	単位	実績値	推計値	新たな目標値		現在の目標値
		2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2022年度 (R4)
国内延べ宿泊者数（暦年）	万人	243	144	180	260	283
延べ観光入込客数（暦年）	万人	1,952	963	1,360	1,980	2,070
年間観光消費額（暦年）	億円	1,072	484	750	1,090	1,200

【2. 新たな数値目標の設定】

数値目標（項目）	単位	推計値	新たな目標値	
		2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)
「ガイドライン実践店ステッカー」・ 「事業者版スマートライフ宣言」の導入 宿泊施設数（累計）	件	300	400	500
ハッシュタグ投稿数	万件	200	300	450
ニューノーマルに対応した観光プロモーション（観光セミナー・商談会等）実施回数 （累計）	回	—	30	60
現地開催とオンラインを組み合わせた会議等（中四国規模以上）開催回数（累計）	回	—	20	45